

令和7年度活動報告書

団体名	釜石原木椎茸再生プロジェクト
-----	----------------

1. 団体の活動内容

東日本大震災により、生産者がゼロになり、東京電力事故に伴う、セシウム汚染により、出荷制限となり、制限解除と、生産文化の維持、継続
原木椎茸啓蒙草の根活動

2. 令和7年度の活動内容と成果

原木椎茸の生産管理 販売 普及活動 新しい生産者の指導、援助
県内内陸部での、普及、啓蒙活動 釜石世界遺産観光記念弁当に採用された椎茸である旨を伝えサンプルを配布等
釜石に世界遺産があること自体ほとんどの方が知らず、椎茸とともに啓蒙が出来ていた。
現状スーパーなどでは、県内産の良質な原木椎茸の入手が困難な中で、ほんまもの原木椎茸を味わって頂き、好評を得ている。
多くの方が、原木椎茸の置かれている状況を知らない事を認知できた
ご多分に漏れず、熊被害あり、網や資材の被害がありました。
ホダバに熊が3頭出現しているため、ホダバに行かないように、猟友会幹部から助言があり、作業が遅れ、熊対策に新たな作業と金銭的負担が生じました。

3. 令和8年度の活動内容

原木椎茸の生産管理 啓蒙 認知活動
生産者支援 ふるさと納税の啓蒙活動
フェアトレードの推進に向けての啓蒙 消費喚起活動
地元の子供たちに広く知ってもらえるよう給食での提供に向け、交渉

4.活動写真

